

(お知らせ)

芳賀地区広域行政事務組合消防本部



令和3年1月28日

ストーブ火災に注意してください

寒い冬の時期、ストーブは生活に欠かせないものです。
例年、この時期はストーブ火災が増えてきますので十分注意してください。

1 誤給油によるストーブ火災

灯油を使用する石油ストーブにガソリンを入れるなど、誤った燃料を給油することを誤給油といいます。

灯油を使用する石油ストーブにガソリンを入れて使用すると、燃焼しているうちにガソリンが揮発し、タンク内の圧力が高まり、ガソリンがタンクから漏れて引火し、石油ストーブが燃え上がってしまいます。

石油ストーブが燃え上がると、周囲のカーテンなどの可燃物に燃え移り、瞬く間に火災が大きくなってしまいます。

独立行政法人製品評価技術基盤機構（nite）のホームページにガソリンの誤給油の再現実験映像がありますので、ぜひご覧ください。

2 誤給油を防ぐためのポイント

- ・給油する前に燃料を確認する
- ・灯油とガソリンは別の場所に保管する
- ・ガソリンは金属容器で保管する



3 ストーブ火災を防ぐためのポイント

- ・ストーブの回りは常に整理整頓してください
- ・ストーブの近くでスプレーは使用しないでください
- ・寝るときは必ずストーブを切ってください
- ・給油をする際は、ストーブを切ってください
- ・カートリッジタンクの口金はきちんとしめてください
- ・布団、カーテン、ふすまなどの燃えやすい物の近くで使用しないでください
- ・ストーブの近くで洗濯物を干さないでください



芳賀地区広域行政事務組合消防本部
予防課 電話 0285-82-8706